



国際ロータリー テーマ

**ロータリーに輝きを  
LIGHT UP ROTARY**

国際ロータリー会長 ゲイリー・C.K.ホアン

八尾ロータリークラブ テーマ

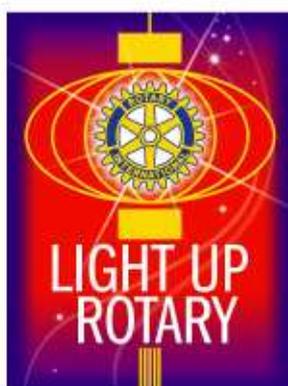
**ロータリーの心を実践し  
人間力を高めよう**

会長 中川 将

国際ロータリー 第2660地区 テーマ

**ひとりひとりの輝きで、  
あなたの地域を輝かそう  
LIGHT UP YAO**

国際ロータリー 第2660地区 ガバナー 泉 博朗



## 四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか



八尾RCバナーの主旨  
「我々のクラブは、若いも若きも  
相手を敬愛し、和気あいあい、  
楽しいクラブライフを送っている  
ことが誇りであります」

## 第2596回 例会 プログラム

- ▼開会「点鐘」
- ▼ロータリーソング  
「四つのテスト」
- ▼出席報告
- ▼その他の報告
- ▼会務報告  
「会長の時間」「幹事の時間」
- ▼SAA報告 ニコニコ箱
- ▼卓話「健康について」  
職業奉仕委員会・  
柏木 武生宜 委員長  
津田 伸一 副委員長  
寺坂 哲之 委員  
居相 英機 委員
- ▼閉会「点鐘」

## ▼卓話予告

9/3 「新世代の為の月間に因んで」

青少年奉仕委員会・

松井 良介 副委員長

西 秀樹 副委員長

9/10 澁谷登志和会員

9/17 「私の健康法」

濱岡千寿郎会員・稲田賢二会員

## 会長の時間

本日午前中、八尾RCと八尾市教育委員会が継続して行う行事の不登校児童を支援する国立曽爾高原合宿で、成法中学にて出発を見送りました。

本日は老荘思想家の田口氏の著書の一貫を紹介したいと思います。

人の道の有り方とは、強欲を減じて寡欲になり強引さを戒めて謙虚を重

視し、対立競争を避けて共生融合大切にする生き方です。

道とは、と言葉で説明した瞬間に、それは真の道から外れてしまう、というのです。つまり言葉には限界があり、そのものすべて、あるいは真の姿を言葉で表す事などできない。言葉を信じ過ぎるなよ、と言っているのです。言葉＝論理とすれば、論理のも限界があり、すべて論理でかたづけようなどとするのは、言葉や論理の過信だとします。では一体どのような手段が、そのものの真の姿を知る最も良い方法なのでしょう。

「触ってみることだ、撫でて見ることだ」と言っています。言葉で伝えられて十分にその物を知ったつもりになるのは、とても危険なことで、真に知りたければ、

そのものを触り、撫でて実感してみる  
ことだ。つまり「体感する」ことの重要  
性を説いているのです。今日の情報  
社会は情報過多で、マスコミや他人  
の受け売りの怪しい情報が飛び交っ  
ている。そんなものを元に、知った気  
でいると大間違いだ。手と足を駆使して、  
自分が実感することで情報はつかむ  
べきだ。時にはそのものを味わい、使  
ってみて、体得するもだと言っています。

つまり老子は「現場主義」なのです。  
ビジネスは、売り場という現場、工場と  
いう現場へ行って、この目と耳で、こ  
の臭いと手触りで実感して正しい情  
報を掴む。これを軽視し粗略すると、  
手痛い失敗を生むと、我々に警告し  
ているのです。「名の名とすべきは常  
名に非ず」この世に存在するものには  
一つ一つの名前が付いているが、そ  
れがその実感を反映しているとは限ら  
ない、と思ってその物に当たるという  
意味です。まずこの名を「有名」と読  
んだらどうでしょうか、有名な人、名前  
を聞くと、「あ、あの人か」とわかる人が、  
皆立派な人物で、信用できる人物か  
どうか分からない、有名などに惑わされ  
ないで、純粹にその人となりや人間性  
を見ることだと言っているのです。名  
を「名誉」と読んだらどうでしょうか。こ  
の世は、課長より部長、取締役よりも  
社長と、高位の人物をより信用する傾  
向が有りますが、これも良く考えてみ  
れば危ういと言っているのです。技術  
的なこととか、商品の細かい特性などは、  
一担当者の方が詳しい場合も有ります。  
さらに社長は人格、人柄、見識、教養、  
とともにその会社の最高であるかと言  
えば、全部が全部そうとも限りません。

と言うことは社長さんだから信用しよう  
と言うのは誤りかもしれません。

老子は、肩書などで人を見て判断し  
ないで、いつも肩書はすつと忘れ、真  
っ裸なその人がいかなる人間かを見  
るようにしなければ、人間関係が頼り  
のビジネス世界では、より成果は期待  
できないよ、言っているのです。

## 幹事報告

▼12日に地区の若手ロータリアン研  
修会が開催され、当クラブから7名が  
参加しました。

▼23日に地区の国際奉仕委員長会  
議が開催され、見林会員に出席いた  
だきます。

▼本日、地区大会の案内チラシが届  
いております。

▼今年度の「活動計画」と昨年度の「活  
動報告」の冊子が出来上がりました。  
ご一読ください。

▼本日の会報に、今月の理事会の議  
事録を掲載しています。

## ロータリーの友紹介

▼出席委員会・宮川清委員長

今月は会員増強月間です。これに  
ちなんだ関連記事がいろいろと掲載  
されております。RI会長のメッセージ  
のほか、各地のクラブにある同好会  
では、いろいろな交流が行われています。  
また6月にシドニーで開催される国  
際大会の紹介記事もご覧ください。

このほか「ロータリー希望の風奨学金」  
の現状報告なども掲載されています。

今月号には第2660地区からも、いく  
つかのクラブの記事が紹介されてい  
ます。合わせてご一読ください。

## その他の報告

▼社会奉仕委員会・

野田 重夫 委員長

9日に地区の社会奉仕委員長会議  
に出席してまいりました。献血や薬物  
乱用防止について勉強してまいりまし  
た。脱法ハーブによる事件、事故がこ  
のところ多発していますが、販売店の  
検挙もいたちごっこようです。また  
募金の協力要請もございました。本  
日募金箱を回させていただきますので、  
ご協力をお願いいたします。

▼青少年奉仕委員会・

今西 敦之 委員長

18日に中学生対象のリーダー研修  
が開催されました。



また本日から「自然の中で」が3日間、  
開催されます。

▼職業奉仕委員会・

柏木 武生宜 委員長

7日に「八尾ものづくりを学ぶ研修」  
を実施しました。学校の先生を対象に、  
工場見学を行いました。ご協力いた  
だきました松本・寺坂会員、お世話に  
なりました。先生方も喜んでいただ  
いております。

なお次週の卓話は、委員会メンバ  
ーで分担してさせていただきます。

▼地区インターアクト委員会・

西 秀樹 副委員長

5日から行われた地区インターアクト  
の海外研修で、台北へ同行してまい

りました。奉仕活動や見学、交流などを実施しました。募金活動も行い、脳死の患者施設に募金しました。紙おむつの購入費用に充当するそうです。台湾の方の寄付意識の高さに感心しました。

## 卓 話

### 「インターアクトはじめ」

#### ▼中島 孝夫 会員

本日は、インターアクトの話をしようと思います。インターアクトは青少年が出会って交流し、理解を深めていこうという理念で始められた活動です。私も「これはいい話だ」と感じ、やってみようと思いました。

私は昭和56年に八尾RCに入会しました。翌年には戸田ガバナーが誕生しました。そのころのクラブは、活気にあふれていた印象です。

そして戸田ガバナーが「インターアクトかローターアクトのクラブを、八尾でも作ろう」と提案されました。これには賛否両論ありました。

新入会員の私が卓話の「私を語る」でボーイスカウトの話をしたことから、私に声がかかったのです。これがきっかけでインターアクトに関わるようになりました。1982年～96年まで、長い間関わらせていただきました。

当初はやろうと思ったものの、なかなか難しいものがありました。まずは相手が見つからないのです。八尾高校などに行きましたが、断られました。当時、金光八尾はまだなかったのです。

やがて金光が八尾にできるという情報が入り、アプローチを始めました。金光八尾の校長を八尾RCの会員に

迎えよう、という声もありました。しかし学校内部では誰が校長になるか、まだ決まっていなかったようで、結局候補の2人が入会してくれました。

そしてようやく1987年に認証伝達式できたのです。その時の高揚した気分を、忘れることができません。

当時は地区の年次大会と海外研修を同じクラブがホストしていたのですが、何年かたって八尾にもホストが回ってきました。そのときにはシンガポールを訪問、金光八尾インターアクトクラブの存在をアピールできたと思います。

翌年、私は地区のインターアクト委員長に指名されました。その年度には「海外研修はアメリカに行こう」という声が出ました。しかしクラブでは大きな反発が待っていました。

それでも何とか実現し「やめろ」と言われながらもやってよかったと思っています。その年はロサンゼルスとアナハイムに行きました。当時のガバナーが、研修の際に現地との話をつけてくれていたおかげで実現できたのです。ちょうどクリスマスシーズンで、キリスト教の大きなイベントにも参加できました。金光八尾は金光教なので、少々困りましたが。

それでも非常に有意義な研修だったと思います。ただ日本に帰ると異論もあり、それ以来、行き先はずっとアジアが続いているようです。

でも私は後悔していません。こう見えても私は目標完遂型の人間です。

インターアクトには10年以上携わらせていただいたのですが、これもガバナーからご指名いただいたからできたのです。

中には「インターアクト不要論」を言い出すガバナーもおられました。現在でもこの活動が続いているところを見ると、やはり意義のあるものなのだと思います。

海外研修では1993年はタイに、94年は台北に行きました。またマレーシアにも行きました。向こうの子どもたちと交流できるのは、日本の子どもたちにとっても、非常にいい経験になっているはずですよ。

ホームクラブで活躍することももちろん大切ですが、地区の仕事にも意味があると思います。

かつて事務局にはいつも、長老が誰かおられました。若い方もぜひ、事務局に足繁く行ってください。お茶ぐらい出るはずですよ。そこでいろんな方からいろんな話も聞けると思います。

インターアクトの活動は、この先もずっと続いてほしいと願っています。そのために、私にできることであれば、協力したいと思っています。

私が会長を務めたころは、会員が90人近くいました。それから比べると会員の数は減少しましたが、でも今の方が居心地よく感じています。ぜひいいクラブにしていきたい、と思っています。

## ニ コ ニ コ 箱

▼中川(將)会長 インターアクト海外研修台湾に同行された田中・西・児林会員お疲れ様でした。八尾ものづくりに学ぶで御協力いただいた松本油脂製菓様、帝国チャック様ありがとうございました。本日出発式を行い出発しました「自然の中でin曾爾高原」御同行していただく今西、田中、松井、

## 今後の予定

月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
8月 会員増強・拡大月間				1	2	3	1	2	3	4	5	6	7
				少年少女ニコニコキャンプ			理事会			地区米山セミナー			
4	5	6	7	8	9	10	8	9	10	11	12	13	14
		理事会											
11	12	13	14	15	16	17	15	16	17	18	19	20	21
		(例会休会)									金光八尾文化祭		
18	19	20	21	22	23	24	22	23	24	25	26	27	28
リーダー一研	自然の中で (~22日)												
25	26	27	28	29	30	31	29	30					
				地区財団セミナー						新世代のための月間			

# 9月

児林、西、西村、長竹会員、宿泊されます会員方々宜しくお願いします。若手ロータリアン研修セミナー8/12日御出席下さった稲田、今西、柏木、川田、中西(広)、吉田、吉本各会員お疲れ様でした。

▼濱岡副会長 残暑お見舞い申し上げます。

▼吉本幹事 中島会員、卓話よろしくお願ひ致します。

▼松本会員 残暑お見舞い申し上げます。ご夫人誕生日。写真有難う。

▼居相会員 残暑お見舞い申し上げます。お身体ご自愛下さい。

▼寺坂会員 よいことがありました。

▼山本(勝)会員 本日、これから自衛隊火力演習へ行ってまいります。

▼中川(廣)会員 良い事があります

ように。

▼今西会員 本日の「自然の中で」よろしくお願ひ致します。

▼笠井会員 写真有難う。例会欠席お詫び。

▼柏木会員 松本さん、寺坂さん工場見学で大変お世話になり、ありがとうございます。中川会長、野田さん、新宮さん、津田さんありがとうございます。

▼野田会員 寺坂さん、先日は大変お世話になりました。すばらしい「モノ造り」「匠の技」を見せて頂きました。誇りに思います。ありがとうございます。

▼奥谷会員 写真有難う。ご夫人誕生日。誕生内祝い。遅刻・早退お詫び。

▼新宮会員 遅刻お詫び。

▼山陰会員 本日例会終了後お茶のお稽古があります。部員の皆様ご出席 よろしくお願ひ致します。

▼澁谷会員 早退お詫び。

▼松村会員 残暑お見舞い申し上げます。例会欠席お詫び。

▼児林会員 西さん田中さんお世話になりました。写真有難う。例会欠席お詫び。

▼宮川会員 誕生内祝い。

▼水野会員 何かいいことありました。

▼長竹会員 いつもニコニコ御協力有難うございます。

本日の合計 88,000円

累計 805,000円

今期の目標 3,500,000円



八尾RC Facebookページ [www.facebook.com/yaorotary](http://www.facebook.com/yaorotary)

## ■ 出席報告

月日	会員数	出席	(内出席規定適用免除者)	出席率	メイクアップ	確定出席率
7/30	60	32	6	61.54%	11	82.69%
8/6	60	34	5	66.67%		
8/20	60	40	5	78.43%		